

運営推進会議議事録

- ・事業所名称 小規模多機能・ろくじろう
- ・開催場所 小規模多機能・ろくじろう
- ・日付 令和5年7月26日13時30～
- ・出席者 小池翼 林 福原 石井 星野

・内容

現在の要介護度別利用者は	要介護1	8名
	要介護2	4名
	要介護3	5名
	要介護4	3名
	要介護5	2名
	障害児	3名
	障害者	2名
	認定中	1名

・地域の行事への参加について

海女祭りの見学に行く。

地区の祭りの手伝いとして、花折りの手伝いを行う

・避難訓練の実施

台所からの火災想定での訓練。玄関前までの避難を行う。課題としては玄関が混んでしまい避難に時間がかかってしまった。西側の避難経路は靴の用意がなく使用できなかった。西側の避難経路にサンダルを複数用意しておき有事の際に使用できるように用意しておく。

・金銭管理に困っている人がいる。

認知、物とられ妄想、

・障害を持った方たちの就労体験を継続して行えている。定着してきている。

・今月末より退院し、ろくじろうショート利用の事例

本人は男性70代。妻、娘と同居。

入院。ADL シルバーカー歩行。嚥下、排泄問題ない。

病院よりろくじろうの利用希望の方がいると紹介あり、7/20に病院内で退院に向けたカンファレンスの依頼。

7/18 自宅を訪問すると部屋中に物が積んであった。ベッド、手すりのレンタルをして環境を整えてから退院を想定。福祉用具レンタル依頼。

7/19 娘さん

退院後自宅の予定だったが、ショートの調整を行い、ろくじろうショート利用に変更。

7/20 カンファレンス後、家族、ケアマネと連絡調整をしていた看護師と上記を伝える。看護師も娘さんに軽度知的があることは把握しておらず自宅の環境が整っていない事は知らなかった。

9/26 13 : 30